

◆ LA (Library Attendant) とは ◆

岩手県立大学メディアセンターという図書館で活動している学生ボランティアです。学生の視点を取り入れた図書館づくりに励んでいます。

LA、生まれる

LAはラーニング・コモンズ整備の一環として、学生の図書館ニーズを反映したり、整備した図書館を学生が迷わず使えるよう、案内するため平成24年6月に結成されました。

最初は、何をしていたか分からず、職員が提示した活動をこなすだけでした。そんな中でも、企画展示や書店に足を運んで選書する選書ツアーを行いました。これらは現在も続いている人気の企画です。

また図書館の利用案内をするLA席も誕生しました。学生目線の案内ということで、利用者からの評判も上々です。

LA、伸びゆく

LAが誕生してから1年が経過し、積極的に活動が行なえるようになりました。

リニューアルした図書館を学生に馴染んでもらえるよう、図書館の中でスタンプラリーなどの企画を実施し、葉やクリアファイルなどのLAオリジナルグッズも作成しました。また、読書会の企画にも挑戦してみました。どのような読書会にしたいのかを考えるのに四苦八苦しました。

未来へはばたくLA

年を追うごとに、LAが主体となって活動を行えるようになって来ました。これからも、ますます学生の視点を図書館に取り入れて活動を行っていきたくです。具体的には、大学の他の団体と連携してイベントを行ったり、県内の他大学図書館を視察し、良い所を参考にするなど意見があがっています。

また、今年の七月には図書館に飲食可能なスペースができたことで今まで以上に学生に向けた自由なイベントを行っていきたくと考えています。

LA、輝きだす

LAが活動を始めて3年。図書館にLAがかねてから希望していた飲食可能スペースが実現しました。これに加え、新たにSNSによる広報活動も始めるなど、より多くの方に図書館を利用してもらうためのPR活動にも力を入れています。ほかに、ビブリオバトルなどのイベントも開催しています。プレゼンテーション能力の向上にもつながり、学生に人気です。学生からのよくある質問集の作成も予定しています。

図書館の案内・企画・広報の活動が、現在のLAの主軸となっています。

◆ 活動を通して得られたこと ◆

3年間を通してみると、LAの活動は自分の中から自分の外へ、受身的な活動から積極的な活動へと成長してきたことがわかります。私自身、はじめはただの読書好きでしたが、3年間の活動を通して、他の学生にも読書の魅力や、図書館での学びの豊かさを知ってほしいと思いながら活動をするようになりました。

活動をしなかったら知ることができなかった図書館の魅力、またそれを伝える大切さやその難しさを感じながらも企画をたて実行していくことへのやりがい、同じ気持ちを持つメンバー。私はLAでの3年間の活動を通して、ただ学生生活をすごすだけでは手に入らなかったであろうものを本当に多く得ることができたと思います。